



## スロットおよびサブスロットの設定

この章では、スロットとサブスロットについて説明します。スロットはルータのシャーシ スロット番号を示し、サブスロットはサービス モジュールが装着されているスロットを示します。

スロットおよびサブスロットの詳細については、『[Hardware Installation Guide for the Cisco 4000 Series Integrated Services Routers](#)』の「About Slots and Interfaces」の項を参照してください。

この章で説明する内容は、次のとおりです。

- [インターフェイスの設定 \(1 ページ\)](#)

## インターフェイスの設定

ここでは、ギガビットインターフェイスを設定する方法について説明し、ルータインターフェイスの設定例も示します。

- [ギガビットイーサネット インターフェイスの設定 \(1 ページ\)](#)
- [インターフェイスの設定：例 \(3 ページ\)](#)
- [すべてのインターフェイスのリストの表示：例 \(3 ページ\)](#)
- [インターフェイスに関する情報の表示：例 \(4 ページ\)](#)

## ギガビットイーサネット インターフェイスの設定

### 手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **interface GigabitEthernet slot/subslot/port**
4. **ip address ip-address mask [secondary] dhcp pool**
5. **negotiation auto**
6. **end**

## 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例 : <pre>Router&gt; enable</pre>	特権 EXEC モードを有効にします。 パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例 : <pre>Router# configure terminal</pre>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>interface GigabitEthernet slot/subslot/port</b> 例 : <pre>Router(config)# interface GigabitEthernet 0/0/1</pre>	GigabitEthernet インターフェイスを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>GigabitEthernet</b> : インターフェイスのタイプ。</li> <li>• <b>slot</b> : シャーシのスロット番号。</li> <li>• <b>/subslot</b> : セカンダリスロット番号。スラッシュ (/) が必要です。</li> <li>• <b>/port</b> : ポートまたはインターフェイス番号。スラッシュ (/) が必要です。</li> </ul>
ステップ 4	<b>ip address ip-address mask [secondary] dhcp pool</b> 例 : <pre>Router(config-if)# ip address 10.0.0.1 255.255.255.0 dhcp pool</pre>	GigabitEthernet に IP アドレスを割り当てます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>ip address ip-address</b> : インターフェイスの IP アドレス。</li> <li>• <b>mask</b> : 関連付けられている IP サブネットのマスク。</li> <li>• <b>secondary</b> (任意) : 設定されたアドレスをセカンダリ IP アドレスとして指定します。このキーワードが省略された場合、設定されたアドレスはプライマリ IP アドレスになります。</li> <li>• <b>dhcp</b> : DHCP を介してネゴシエートされる IP アドレス。</li> <li>• <b>pool</b> : ローカル DHCP プールから自動的に設定される IP アドレス。</li> </ul>
ステップ 5	<b>negotiation auto</b> 例 : <pre>Router(config-if)# negotiation auto</pre>	ネゴシエーション モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>auto</b> : リンクの自動ネゴシエーションを実行します。</li> </ul>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 6	<b>end</b> 例 : Router(config-if) # <b>end</b>	現在のコンフィギュレーションセッションを終了して、特権 EXEC モードに戻ります。

## インターフェイスの設定 : 例

次に、**interface gigabitEthernet** コマンドを使用してインターフェイスを追加し、IP アドレスを設定する例を示します。**0/0/0** はスロット/サブスロット/ポートを示します。ポートには **0 ~ 3** の番号が付いています。

```
Router# show running-config interface gigabitEthernet 0/0/0
Building configuration...
Current configuration : 71 bytes
!
interface gigabitEthernet0/0/0
no ip address
negotiation auto
end

Router# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)# interface gigabitEthernet 0/0/0
```

## すべてのインターフェイスのリストの表示 : 例

この例では、**show platform software interface summary** コマンドおよび **show interfaces summary** コマンドを使用して、すべてのインターフェイスを表示します。

```
Router# show platform software interface summary
Interface              IHQ  IQD  OHQ  OQD  RXBS  RXPS  TXBS  TXPS  TRTL
-----
* GigabitEthernet0/0/0    0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0/0/1    0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0/0/2    0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0/0/3    0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0       0    0    0    0    0    0    0    0    0

Router# show interfaces summary
*: interface is up
IHQ: pkts in input hold queue      IQD: pkts dropped from input queue
OHQ: pkts in output hold queue     OQD: pkts dropped from output queue
RXBS: rx rate (bits/sec)           RXPS: rx rate (pkts/sec)
TXBS: tx rate (bits/sec)           TXPS: tx rate (pkts/sec)
TRTL: throttle count

Interface              IHQ  IQD  OHQ  OQD  RXBS  RXPS  TXBS  TXPS  TRTL
-----
* GigabitEthernet0/0/0  0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0/0/1  0    0    0    0    0    0    0    0    0
* GigabitEthernet0/0/2  0    0    0    0    0    0    0    0    0
```

```
* GigabitEthernet0/0/3 0 0 0 0 0 0 0 0
* GigabitEthernet 0 0 0 0 0 0 0 0
```

## インターフェイスに関する情報の表示 : 例

次に、**show ip interface brief** コマンドを使用して、インターフェイスの IP 情報とステータスの要約（仮想インターフェイスバンドル情報を含む）を表示する例を示します。

```
Router# show ip interface brief
Interface          IP-Address      OK?  Method  Status          Protocol
GigabitEthernet0/0/0  10.0.0.1       YES  manual  down            down
GigabitEthernet0/0/1  unassigned     YES  NVRAM   administratively down  down
GigabitEthernet0/0/2  10.10.10.1     YES  NVRAM   up              up
GigabitEthernet0/0/3  10.8.8.1       YES  NVRAM   up              up
GigabitEthernet0     172.18.42.33  YES  NVRAM   up              up
```

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。